

経営学部 会計ガバナンス学科

2021年度入学生カリキュラム

<カリキュラム情報>

- ◆ **カリキュラム・ポリシー** p.2
教育課程(カリキュラム)の編成方針。学科のカリキュラムは、学科の教育目標であるディプロマ・ポリシー(学位授与方針)に沿って編成されています。学科のカリキュラム・ポリシーを見ることで、卒業までの学びの展望を持つことができます。
- ◆ **カリキュラム・マップ [武蔵野 INITIAL・学科科目]** p.3
科目の分野やレベルに沿って、学科のカリキュラムの全体像を示した学びのマップ。
- ◆ **卒業所要単位数** p.5
必修科目や卒業に必要な科目区分ごとの単位数を一覧にした表。未修得の必修科目がある場合や、卒業に必要な単位数が不足する場合、卒業要件を満たすことができないため注意してください。進級基準科目(進級するために単位の修得が必要な科目)についてもあわせて確認してください。
※総合GPAなど、卒業要件の全体は「学修の手引き」を確認してください。
- ◆ **開講表 [武蔵野 INITIAL]** p.6
武蔵野INITIAL(全学共通基礎課程)科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **開講表 [学科科目]** p.8
学科科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **履修モデル** p.10
学びの関心や将来の進路目標に沿った科目の履修例。履修計画を立てる際に、科目選択の参考としてください。
※履修モデル自体は卒業所要単位数を満たすことを保証するものではないため、卒業所要単位数と開講表を必ず確認したうえで履修計画を立ててください。
- ◆ **成果に基づき単位認定される科目** p.15
「留学の認定科目」「資格試験の合格による認定科目」「ボランティア活動による認定科目」「本学が認めたキャリアデザインに関する認定科目」の一覧。

付録：卒業所要単位表・開講表の見方

開講表の科目情報(科目名、履修条件、休講科目等)など、カリキュラム情報は科目が開講される年度により変更となる場合があります。毎年度、履修要覧に掲載される最新の情報を確認してください。

会計ガバナンス学科 カリキュラム・ポリシー

会計ガバナンス学科では、<基礎科目群><基幹科目群><展開科目群>の順に段階的に編成しています。理論とともに実践教育を重視し、ゼミナール、学科独自のインターンシップのみならず通常の講義においても、有明キャンパスの立地を活用して、東京国際展示場や周辺企業、会計事務所、税理士事務所等への訪問・見学を通じてアクティブな知を体得します。また、少人数教育に力を入れ2年次より卒業までのゼミナールを必修で履修することで、教員と近い距離で長期間の指導を受けることにより、実践的スキルに加え言葉では伝えることの難しいカンやコツ、社会現象に対する考え方などを培います。また、会計専門職、経理職、金融機関等といった将来の進路を見据えた履修モデルを提供し、目的を明確にした体系的な学修を実現します。

知識・専門性 : 学びの基礎力を基盤とした専門能力

自ら教養・基礎学力を修得し、自律的・主体的に学ぶことができる【教養・基礎学力】

会計学・ガバナンス論等の分野における基礎学力を習得している【基礎学力】

会計学・ガバナンス論等の分野における専門知識を体系的に習得し、現実の経営事象を理解分析できる【専門能力】

本格的な専門教育を受ける前に、全学共通の教養教育プログラムである「武蔵野INITIAL」を履修します。「武蔵野INITIAL」では、大学での学修に必要な基盤的な技法と知識の修得を目的として、「建学」「スポーツ・身体」「情報」「CHP (Creating Happiness Program)」「教養日本語」「外国語」「フィールド・スタディーズ」「インターンシップ」「全学教養ゼミナール」「寄付講座」などの科目群を学びます。いくつかの科目では、他学科生とグループワーク・学外学修することになり、多様な価値観・考え方を学ぶことができます。「武蔵野INITIAL」全体を通じ、今後の社会を生き抜くための基礎的な知識・スキル、多様な価値観を学び、専門課程での専門的な学びにつなげていきます。

会計ガバナンス学科では、<基礎科目群>で会計分野の基礎学力をつけることを目的とし、『会計学入門』『簿記1、2』を必修で修得します。

<基幹科目群>は<基礎科目群>で身につけた基礎学力を発展させることを目的とし、『簿記3、4』『工業簿記1、2』『財務会計1、2』『企業と社会』『コーポレート・ガバナンス論1』を学びます。

<展開科目群>は、『アドバンス簿記1、2』『財務会計3、4』『連結会計』『監査論』『会計データ分析1、2』等の学習を通じ、<基幹科目群>で身につけた専門学力を発展させ、高度な会計の専門知識を体系的に修得します。

<課題研究科目群>は最重要の科目群であり、2年次の『プレゼミ1、2』、3、4年次の『ゼミナール1、2、3、4』を必修科目とし、卒業論文につなげていきます。「課題研究」は「基礎科目群」「基幹科目群」「展開科目群」で学んだ、あるいは学んでいる内容を応用していくことを目的としています。少人数の学生に対し、長期にわたり指導を施すことで、専門知識の習得のみならず、社会課題を自ら発見し、必要な状況を論理的に分析し、それぞれの専門の立場から自ら解決策を提示する能力を習得していきます。

さらに、刻一刻と変化する会計をめぐる社会環境に適応し、必要な知識を補完する<応用科目群>を履修することで、その時々々の社会状況の要請に応じた専門能力を身に着けます。

他に、職業会計人を輩出するための専門コース「育成プログラム」があり、1年次から開講されます。

関心・態度・人格 : 他者と自己を理解し、自発的に踏み出す力

取り組むべき社会的課題を自ら発見し、状況の改善や危機管理に生かすことができる【課題発見力】

自らの判断で、社会において責任ある意思決定ができる【主体性・実行力】

職業人として恥ずかしくない人格、倫理、使命感を有している【人格形成・使命感】

企業の社会的責任の重視により、高い倫理観と共生の視点を持ち、会計言語を駆使して問題発見・課題解決ができる人材が必要とされています。3年次に履修する『企業倫理』では、実社会にチャレンジする前に、倫理観を高め、倫理的な知識を習得することができます。

1年次に行われる長期学外学修プログラム「フィールド・スタディーズ」では、社会のパラダイム・シフトに対応する3つの人材、①自発自燃型人材、②グローバル人材、③地域貢献型人材の育成に必要なかつ想定外の状況にも対応できる主体性や問題発見・解決能力などの汎用的能力を修得します。

思考・判断 : 課題を多角的に捉え、創造的に考える力

必要な情報を自ら収集し、論理的に分析することができる【情報分析・論理的思考】

経営上の課題に対して自ら状況を分析し、解決策を提示することができる【課題解決力】

2年次より開始されるゼミナールでは、学生間・教員とのディスカッションを通して、多様な考え方があること、その多様性を考慮して自分の意見を作ることの重要性を学び、4年次の卒業論文執筆につなげていきます。また、いくつかの講義でも、ディスカッションを意識した内容となり、多様な観点を養っていきます。さらに、有明キャンパスの立地を活用して、東京国際展示場や周辺企業、日本銀行や東京証券取引所等への訪問・見学を通じてアクティブな知の体得を目指します。

実践的スキル・表現 : 多様な人々のなかで、自らの考えを表現・発信する力

自らの思考を、必要に応じ文章、図表、情報機器などを用いて的確に表現できる【表現力】

組織において他者の意思を尊重しながら、全体をまとめ、リーダーシップを発揮できる【傾聴力・リーダーシップ力】

表現力、傾聴力、リーダーシップ、チームワークは、企業や社会では不可欠の能力です。2年次より卒業まで、ゼミナール形式の講義が必修科目となっている会計ガバナンス学科では、専門知識の修得に加えて、これらの能力を修得します。

1年				2年				3・4年											
建学																			
★ BDS 101 仏教（生き方を考える）基礎								★ BDS 301 仏教（生き方を考える）発展											
スポーツ・身体																			
HPE 101 スポーツと身体科学				HPE 201 フィールド・スポーツ															
CHP																			
★ SDG 101 SDG s 基礎				★ SDG 201 SDG s 発展 1		★ SDG 202 SDG s 発展 2		★ SDG 203 SDG s 発展 3		CHP 301 SDG s 特講									
外国語																			
★ ENG 101 英語基礎 A		ENG 102 英語基礎 B		★ ENG 103 英語基礎 C		ENG 104 英語基礎 D		ENG 201 英語発展 A		ENG 202 英語発展 B		ENG 203 英語発展 C		ENG 204 英語発展 D		ENG 301 英語総合 A		ENG 302 英語総合 B	
CHN 101 中国語基礎 1		CHN 102 中国語基礎 2		FRA 101 フランス語基礎 1		FRA 102 フランス語基礎 2		CHN 201 中国語発展 1		CHN 202 中国語発展 2		FRA 201 フランス語発展 1		FRA 202 フランス語発展 2					
GER 101 ドイツ語基礎 1		GER 102 ドイツ語基礎 2		SPA 101 スペイン語基礎 1		SPA 102 スペイン語基礎 2		GER 201 ドイツ語発展 1		GER 202 ドイツ語発展 2		SPA 201 スペイン語発展 1		SPA 202 スペイン語発展 2					
KOR 101 韓国語基礎 1		KOR 102 韓国語基礎 2						KOR 201 韓国語発展 1		KOR 202 韓国語発展 2									
AL 101 英語資格・ 検定試験対策1		AL 102 英語資格・ 検定試験対策2		AL 301 留学準備 1		AL 302 留学準備 2													
教養日本語																			
★ JL 101 日本語リテラシー		JPA 101 日本事情						JPA 301 日本語発展 A		JPA 302 日本語発展 B		JPA 303 日本語発展 C		JPA 304 日本語発展 D					
JPA 201 日本語基礎 A		JPA 202 日本語基礎 B		JPA 203 日本語基礎 C		JPA 204 日本語基礎 D													
情報																			
★ SIC 101 データサイエンス基礎		★ SIC 102 人工知能基礎		SIC 103 情報技法基礎		SIC 104 プログラミング基礎		SIC 201 情報技法発展A		SIC 202 情報技法発展B		SIC 203 情報技法発展C		SIC 301 人工知能実践プロジェクト					
						SIC 105 メディアリテラシー		SIC 204 プログラミング発展A		SIC 205 プログラミング発展B		SIC 206 人工知能技術と社会							
								SIC 207 機械学習活用 1		SIC 208 機械学習活用 2		SIC 209 データサイエンス活用 1		SIC 210 データサイエンス活用 2					
								SIC 211 メディアデザイン		SIC 213 サービスデザイン									
フィールド・スタディーズ																			
★ FW101 フィールド・スタディーズ		FW 111/112/113/114 フィールド・スタディーズ 1/2/3/4		AFS 101/102/103/104 フィールド・スタディーズ発展 1A/1B/1C/1D		AFS 201/202/203/204/205 フィールド・スタディーズ発展 2A/2B/2C/2D/2E		AFS 301/302/303/304/305 フィールド・スタディーズ発展 3A/3B/3C/3D/3E		AFS 401/402/403/404 フィールド・スタディーズ発展 4A/4B/4C/4D									
全学教養ゼミナール																			
LAS 101 全学教養ゼミナール 1		LAS 102 全学教養ゼミナール 2																	
寄付講座																			
EC 101 武蔵野市自由講座				EC 202 証券ビジネス論															
インターンシップ																			
CD 211 インターンシップ				CD 212 企業協働プロジェクト															

★ 必修科目
選択科目

*各科目の履修条件は開講表を参照

1年 2年 3~4年

1年		2年				3~4年			
共生原理 BDS 111 共生原理		金融・ファイナンス ECON 228 金融論 2 BIZ 225 ファイナシャル・プランニング論 1 BIZ 226 ファイナシャル・プランニング論 2				ACF 3216 コーポレート・ファイナンス論			
ECON 127 金融論 1									
会計学入門 ★ ACF 101 会計人と倫理 ★ ACF 102 会計学入門		会計学 BIZ 221 財務会計 1 ACF 221 管理会計 1 BIZ 222 財務会計 2 ACF 222 管理会計 2 ACF 223 財務会計 3 ACF 224 財務会計 4				ACF 324 税務会計 1 ACF 321 管理会計 3 ACF 3210 公会計論 1 ACF 326 会計データ分析 1 ACF 325 税務会計 2 ACF 322 管理会計 4 ACF 3211 公会計論 2 ACF 327 会計データ分析 2 ACF 329 監査論 ACF 3212 非営利会計論 1 ACF 3214 統合報告書論 1 ACF 328 国際財務報告論 ACF 323 連結会計 ACF 3213 非営利会計論 2 ACF 3215 統合報告書論 2			
★ ACF 111 簿記 1 ACF 113 簿記 3 ACF 115 工業簿記 1 ★ ACF 112 簿記 2 ACF 114 簿記 4 ACF 116 工業簿記 2		簿記 ACF 211 原価計算 1 ACF 212 原価計算 2 ACF 213 アドバンス簿記 1 ACF 214 アドバンス簿記 2							
		経営学入門 BIZ 100 経営学入門		公法 LAW 315 租税法 1 LAW 316 租税法 2					
経済学基礎 ECON 111 経済学入門		ガバナンス・社会 ACF 232 コーポレート・ガバナンス論 1				ACF 333 企業倫理 ACF 334 C S R 論 ACF 331 コーポレート・ガバナンス論 2			
ACF 131 企業と社会									
会計士・税理士 EXPC 131 公認会計士・税理士育成プログラム 1 EXPC 133 公認会計士・税理士育成プログラム 3 EXPC 132 公認会計士・税理士育成プログラム 2 EXPC 134 公認会計士・税理士育成プログラム 4		会計学研究 ACF 241 会計学特殊研究 A ACF 242 会計学特殊研究 B ★ ACF 243 プレゼミ 1 ★ ACF 244 プレゼミ 2 ★ ACF 341 ゼミナール 1 ★ ACF 342 ゼミナール 2 ACF 343 会計インターンシップ ★ ACF 441 ゼミナール 3 ★ ACF 442 ゼミナール 4 ACF 443 卒業論文							
		資格科目 LAW 123 民法S1 (総則) LAW 228 民法S3 (債権各論) LAW 227 民法S2 (物権法・担保物権法) LAW 229 民法S4 (債権総論) CD 261 地方公務員 特殊研究1 ECON 202 経済学S1 (経済学入門) ECON 216 経済学S3 (ミクロ経済学) ECON 226 経済学S5 (マクロ経済学) CD 262 地方公務員 特殊研究2 ECON 215 経済学S2 (ミクロ経済学) ECON 225 経済学S4 (マクロ経済学) CD 363 地方公務員 特殊研究3 CD 361 キャリア開発 CD 364 地方公務員 特殊研究4							

★ 必修科目

*各科目の履修条件は開講表を参照

基礎科目群 応用科目群 育成プログラム
 基幹科目群 課題研究
 展開科目群 資格科目群

大区分	単区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野INITIAL (16)	必修 (16)	【建学】 <1年次> 仏教（生き方を考える）基礎 [2単位] <3年次> 仏教（生き方を考える）発展 [2単位]	4
		【情報】 データサイエンス基礎 [1単位] 人工知能基礎 [1単位]	2
		【外国語】 英語基礎A [2単位] 英語基礎C [2単位]	4
		【教養日本語】 日本語リテラシー [1単位]	1
		【CHP】 SDGs 基礎 [1単位] SDGs 発展1 [1単位] SDGs 発展2 [1単位] SDGs 発展3 [1単位]	4
		【フィールド・スタディーズ】 フィールド・スタディーズ [1単位]	1
学科科目 (80)	必修 (22)	【基礎科目群】 会計人と倫理 [4単位] 簿記1 [2単位] 簿記2 [2単位] 会計学入門 [2単位] 【課題研究】 プレゼン1～2 [計4単位] ゼミナール1～4 [計8単位]	22
	選択 (58)	学科科目から58単位を選択	58
自由選択科目 (28)		以下の科目から28単位以上を修得すること ①武蔵野INITIAL（所要16単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要80単位を超えて修得した単位） ③他学部・他学科履修許可科目 ④成果に基づき単位認定される科目	28
合計			124

※ 開講科目の名称は課程年度により変更となる場合があります。科目の名称変更と対応関係については開講表を確認してください。

※ 履修計画を立てる際には、必ず「[学修の手引き](#)」の「[履修計画](#)」や「[履修登録](#)」を確認してください。

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考	
			必修	選択			
【建学】							
BDS 101	仏教（生き方を考える）基礎	1年	2				
BDS 301	仏教（生き方を考える）発展	3年	2				
【スポーツ・身体】							
HPE 101	スポーツと身体科学	1年		1			
HPE 201	フィールド・スポーツ	2年		1			
【情報】							
SIC 101	データサイエンス基礎	1年	1				
SIC 102	人工知能基礎	1年	1				
SIC 105	メディアリテラシー	1年		1			
SIC 103	情報技法基礎	1年		1			
SIC 201	情報技法発展 A	2年		1	◆「情報技法基礎」を修得していること		
SIC 202	情報技法発展 B	2年		1			
SIC 203	情報技法発展 C	2年		1			
SIC 104	プログラミング基礎	1年		1	◆「プログラミング基礎」を修得していること		
SIC 204	プログラミング発展 A	2年		1			
SIC 205	プログラミング発展 B	2年		1			
SIC 206	人工知能技術と社会	2年		1		副専攻(AI活用エキスパートコース)の学生のみ履修可能	
SIC 207	機械学習活用 1	2年		1	◆「機械学習活用 1」「機械学習活用 2」をセットで履修すること		
SIC 208	機械学習活用 2	2年		1			
SIC 209	データサイエンス活用 1	2年		1	◆「データサイエンス活用 1」「データサイエンス活用 2」をセットで履修すること		
SIC 210	データサイエンス活用 2	2年		1			
SIC 211	メディアデザイン	2年		1			
SIC 213	サービスデザイン	2年		1			
SIC 301	人工知能実践プロジェクト	3年		2			
【外国語】							
ENG 101	英語基礎 A	1年	2				
ENG 102	英語基礎 B	1年		1			
ENG 103	英語基礎 C	1年	2				
ENG 104	英語基礎 D	1年		1			
ENG 201	英語発展 A	2年		1			
ENG 202	英語発展 B	2年		1			
ENG 203	英語発展 C	2年		1			
ENG 204	英語発展 D	2年		1			
ENG 301	英語総合 A	3年		1			
ENG 302	英語総合 B	3年		1			
CHN 101	中国語基礎 1	1年		1	◆「中国語基礎 1」「中国語基礎 2」をセットで履修すること	*1	
CHN 102	中国語基礎 2	1年		1			
CHN 201	中国語発展 1	2年		1			
CHN 202	中国語発展 2	2年		1	◆「中国語発展 1」を履修していること		
FRA 101	フランス語基礎 1	1年		1	◆「フランス語基礎 1」「フランス語基礎 2」をセットで履修すること	*1	
FRA 102	フランス語基礎 2	1年		1			
FRA 201	フランス語発展 1	2年		1			
FRA 202	フランス語発展 2	2年		1	◆「フランス語発展 1」を履修していること		
GER 101	ドイツ語基礎 1	1年		1	◆「ドイツ語基礎 1」「ドイツ語基礎 2」をセットで履修すること	*1	
GER 102	ドイツ語基礎 2	1年		1			
GER 201	ドイツ語発展 1	2年		1			
GER 202	ドイツ語発展 2	2年		1	◆「ドイツ語発展 1」を履修していること		
SPA 101	スペイン語基礎 1	1年		1	◆「スペイン語基礎 1」「スペイン語基礎 2」をセットで履修すること	*1	
SPA 102	スペイン語基礎 2	1年		1			
SPA 201	スペイン語発展 1	2年		1			
SPA 202	スペイン語発展 2	2年		1	◆「スペイン語発展 1」を履修していること		
KOR 101	韓国語基礎 1	1年		1	◆「韓国語基礎 1」「韓国語基礎 2」をセットで履修すること	*1	
KOR 102	韓国語基礎 2	1年		1			
KOR 201	韓国語発展 1	2年		1			
KOR 202	韓国語発展 2	2年		1	◆「韓国語発展 1」を履修していること		

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考	
			必修	選択			
AL 301	留学準備 1	1年		1	◆「留学準備 1」「留学準備 2」をセットで履修すること ◆履修条件をシラバスで確認すること		
AL 302	留学準備 2	1年		1			
AL 101	英語資格・検定試験対策 1	1年		1	◇TOEIC550点程度の英語力があること		
AL 102	英語資格・検定試験対策 2	1年		1	◇TOEIC400点程度の英語力があること		
【教養日本語】							
JL 101	日本語リテラシー	1年	1				
JPA 201	日本語基礎 A	1年		1	◆留学生または日本語を母語としない学生	*2*3 外国語科目群の必修科目に代えることができる	
JPA 202	日本語基礎 B	1年		1			
JPA 203	日本語基礎 C	1年		1			
JPA 204	日本語基礎 D	1年		1			
JPA 301	日本語発展 A	2年		1	◆留学生または日本語を母語としない学生 ◆次のいずれかのセットで履修すること ①「日本語発展A」「日本語発展B」 ②「日本語発展C」「日本語発展D」 ③「日本語発展A-D」	*3	
JPA 302	日本語発展 B	2年		1			
JPA 303	日本語発展 C	2年		1			
JPA 304	日本語発展 D	2年		1			
JPA 101	日本事情	1年		2	◆留学生または日本語を母語としない学生	*3	
【CHP】							
SDG 101	SDG s 基礎	1年	1				
SDG 201	SDG s 発展 1	1年	1				
SDG 202	SDG s 発展 2	1年	1				
SDG 203	SDG s 発展 3	1年	1				
CHP 301	SDG s 特講	3年		2			
【フィールド・スタディーズ】							
FW 101	フィールド・スタディーズ	1年	1				
FW 111	フィールド・スタディーズ 1	1年		1	学外学修の活動日数に応じて、単位修得できる科目が決定します 履修登録は不要です		
FW 112	フィールド・スタディーズ 2	1年		2			
FW 113	フィールド・スタディーズ 3	1年		3			
FW 114	フィールド・スタディーズ 4	1年		4			
AFS 101	フィールド・スタディーズ発展 1 A	1年		1	詳細はガイダンスで確認すること 履修登録は不要です		
AFS 102	フィールド・スタディーズ発展 1 B	1年		2			
AFS 103	フィールド・スタディーズ発展 1 C	1年		3			
AFS 104	フィールド・スタディーズ発展 1 D	1年		4			
AFS 201	フィールド・スタディーズ発展 2 A	2年		1			
AFS 202	フィールド・スタディーズ発展 2 B	2年		2			
AFS 203	フィールド・スタディーズ発展 2 C	2年		3			
AFS 204	フィールド・スタディーズ発展 2 D	2年		4			
AFS 205	フィールド・スタディーズ発展 2 E	2年		5			
AFS 301	フィールド・スタディーズ発展 3 A	3年		1			
AFS 302	フィールド・スタディーズ発展 3 B	3年		2			
AFS 303	フィールド・スタディーズ発展 3 C	3年		3			
AFS 304	フィールド・スタディーズ発展 3 D	3年		4			
AFS 305	フィールド・スタディーズ発展 3 E	3年		5			
AFS 401	フィールド・スタディーズ発展 4 A	4年		1			
AFS 402	フィールド・スタディーズ発展 4 B	4年		2			
AFS 403	フィールド・スタディーズ発展 4 C	4年		3			
AFS 404	フィールド・スタディーズ発展 4 D	4年		4			
【インターシップ】							
CD 211	インターシップ	2年		1			
CD 212	企業協働プロジェクト	2年		2			
【全学教養ゼミナール】							
LAS 101	全学教養ゼミナール 1	1年		2			
LAS 102	全学教養ゼミナール 2	1年		2			
【寄付講座】							
EC 101	武蔵野市自由講座	1年		2		寄付講座：武蔵野市	
EC 202	証券ビジネス論	2年		2		寄付講座：野村證券	
EC 205	未来型都市とメディア	2年		2		2022年度休講	

履修条件については、「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

*1 履修登録方法については、2022年度の前期履修登録期間前にMUSCAT掲示がありますので詳細をご確認ください。

*2 留学生は「英語基礎A,C(2科目4単位)」の代わりに、「日本語基礎A-D(4科目4単位)」が履修登録されています。

「日本語基礎A-D」は、外国語必修科目に対応するものとして、進級基準における「必修未修得2科目以内」の条件の対象となり、原級留年時の成績リセットの対象となります。

*3 日本語を母語としない学生が履修を希望する場合は、2022年度の前期履修登録期間までに武蔵野教務課にお問合せください。

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【基礎科目群】						
ACF 101	会計人と倫理	1年	4			
ACF 111	簿記 1	1年	2			
ACF 112	簿記 2	1年	2			
ACF 102	会計学入門	1年	2			
BIZ 100	経営学入門	2年		2		
ECON 111	経済学入門	1年		2		
【基幹科目群】						
ACF 113	簿記 3	1年		2		
ACF 114	簿記 4	1年		2	◆「簿記3」を履修していること	
ACF 115	工業簿記 1	1年		2		
ACF 116	工業簿記 2	1年		2	◆「工業簿記1」を履修していること	
ACF 211	原価計算 1	2年		2		
ACF 212	原価計算 2	2年		2		
BIZ 221	財務会計 1	2年		2		
BIZ 222	財務会計 2	2年		2	◆「財務会計1」を履修していること	
ACF 221	管理会計 1	2年		2		
ACF 222	管理会計 2	2年		2	◆「管理会計1」を履修していること	
ACF 232	コーポレート・ガバナンス論 1	2年		2	◇「会計学入門」を履修していること	
ACF 131	企業と社会	1年		2		
ACF 333	企業倫理	3年		2	◆「会計学入門」を修得済(S~Cまでの成績を修得済)であること	
【展開科目群】						
BDS 111	共生原理	1年		2		
ACF 213	アドバンス簿記 1	2年		2	◇「簿記4」を履修していること	
ACF 214	アドバンス簿記 2	2年		2	◆「アドバンス簿記 1」を履修していること	
ACF 223	財務会計 3	2年		2	◇「財務会計2」を履修していること	
ACF 224	財務会計 4	2年		2	◆「財務会計3」を履修していること	
ACF 323	連結会計	3年		2		
ACF 321	管理会計 3	3年		2	◆「管理会計2」を履修していること	
ACF 322	管理会計 4	3年		2	◆「管理会計3」を履修していること	
ACF 3216	コーポレート・ファイナンス論	3年		2		
ACF 328	国際財務報告論	3年		2		
ACF 329	監査論	3年		2		
ACF 3212	非営利会計論 1	3年		2		
ACF 3213	非営利会計論 2	3年		2	◆「非営利会計論1」を履修していること	
ACF 3210	公会計論 1	3年		2		
ACF 3211	公会計論 2	3年		2	◆「公会計論1」を履修していること	
LAW 315	租税法 1	2年		2		
LAW 316	租税法 2	3年		2	◆「租税法1」を履修していること	
ACF 324	税務会計 1	3年		2	◆「租税法 2」を履修していること	
ACF 325	税務会計 2	3年		2	◆「税務会計1」を履修していること	
ACF 331	コーポレート・ガバナンス論 2	3年		2	◆「コーポレート・ガバナンス論1」を履修していること	
ACF 334	C S R論	3年		2	◇「会計学入門」を履修していること ◇「コーポレート・ガバナンス論1」を履修していること	
ACF 3214	統合報告書論 1	3年		2		
ACF 3215	統合報告書論 2	3年		2	◆「統合報告書論1」を履修していること	
ACF 326	会計データ分析 1	3年		2		
ACF 327	会計データ分析 2	3年		2	◇「会計データ分析1」を履修していること	
AC 343	会計インターンシップ	3年		2		
ECON 127	金融論 1	1年		2		
ECON 228	金融論 2	2年		2	◆「金融論1」を履修していること	

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
BIZ 225	フィナンシャル・プランニング論 1	2年		2		
BIZ 226	フィナンシャル・プランニング論 2	2年		2	◆「フィナンシャル・プランニング論 1」を履修していること	
【応用科目群】						
ACF 241	会計学特殊研究 A	2・3・4年		2		
ACF 242	会計学特殊研究 B	2・3・4年		2		
【課題研究】						
ACF 243	プレゼミ 1	2年	2			
ACF 244	プレゼミ 2	2年	2			
AC 341	ゼミナール 1	3年	2			
AC 342	ゼミナール 2	3年	2			
AC 441	ゼミナール 3	4年	2			
AC 442	ゼミナール 4	4年	2			
AC 443	卒業論文	4年		4		
【資格科目群】						
CD 261	地方公務員特殊研究 1	2年		4		
CD 262	地方公務員特殊研究 2	2年		4		
CD 363	地方公務員特殊研究 3	3年		4		
CD 364	地方公務員特殊研究 4	3年		4		
LAW 123	民法 S 1 (総則)	2年		2		
LAW 227	民法 S 2 (物権法・担保物権法)	2年		2		
LAW 228	民法 S 3 (債権各論)	2年		2		
LAW 229	民法 S 4 (債権総論)	2年		2		
ECON 202	経済学S1(経済学入門)	2年		2		
ECON 215	経済学S2(ミクロ経済学)	2年		2		
ECON 216	経済学S3(ミクロ経済学)	2年		2	◆「経済学S2(ミクロ経済学)」を履修していること	
ECON 225	経済学S4(マクロ経済学)	2年		2		
ECON 226	経済学S5(マクロ経済学)	2年		2	◆「経済学S4(マクロ経済学)」を履修していること	
CD 361	キャリア開発	3年		2		
【育成プログラム】						
EXPC 131	公認会計士・税理士育成プログラム 1	1年		1	◆育成プログラム生のみ	
EXPC 132	公認会計士・税理士育成プログラム 2	1年		4		
EXPC 133	公認会計士・税理士育成プログラム 3	1年		4		
EXPC 134	公認会計士・税理士育成プログラム 4	1年		4		

履修条件については、「学修の手引き」の説明を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

会計ガバナンス学科 履修モデル 2021年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。
また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

ライセンス学類
(履修モデル1)

【進路イメージ】

公認会計士・税理士・国税専門官

【モデル概要】

簿記を高度に学ぶことによって、公認会計士・税理士・国税専門官といった会計に関わる専門職を目指す

★必修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年	
武蔵野INITIAL (16)	必修 (16)	建学	★ 仏教（生き方を考える）基礎 2		★ 仏教（生き方を考える）発展 2	
		情報	★ データサイエンス基礎 1	「AI活用エキスパートコース」については、別紙参照		
			★ 人工知能基礎 1			
		外国語	★ 英語基礎A 2			
			★ 英語基礎C 2			
		教養日本語	★ 日本語リテラシー 1			
		CHP	★ SDGs基礎 1			
			★ SDGs発展1 1			
★ SDGs発展2 1						
フィールド・スタディーズ	★ フィールド・スタディーズ 1					
学科科目 (80)	必修 (22)	基礎科目群	★ 会計人と倫理 4			
			★ 簿記1 2			
			★ 簿記2 2			
			★ 会計学入門 2			
	選択 (58)	課題研究		★ プレゼミ1 2	★ ゼミナール1 2	★ ゼミナール3 2
				★ プレゼミ2 2	★ ゼミナール2 2	★ ゼミナール4 2
			簿記3 2	原価計算1 2	連結会計 2	卒業論文 4
			簿記4 2	原価計算2 2	管理会計3 2	
			工業簿記1 2	財務会計1 2	管理会計4 2	
			工業簿記2 2	財務会計2 2	国際財務報告論 2	
共生原理 2	管理会計1 2	監査論 2				
	管理会計2 2	租税法2 2				
	アドバンス簿記1 2	税務会計1 2				
	アドバンス簿記2 2	税務会計2 2				
	財務会計3 2	統合報告書論1 2				
	財務会計4 2	統合報告書論2 2				
	租税法1 2	会計インターンシップ 2				
自由選択科目(28)			(自身の興味・関心がある科目) 4	(自身の興味・関心がある科目) 8	(自身の興味・関心がある科目) 4	
備考		卒業所要単位数を満たすように上記の科目以外から12単位以上を履修すること				
		武蔵野INITIALの科目や他学部他学科の科目は休講となる場合があるため、注意すること。				
履修モデル計		34	30	36	12	
履修上限単位数(CAP) ※1		40	40	40	40	
卒業所要単位数 ※2		合計124単位以上				

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

会計ガバナンス学科 履修モデル 2021年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。
また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

経営学類
(履修モデル2-①)

【進路イメージ】

①上場企業を含む民間企業の経理・財務担当者

【モデル概要】

基礎的な簿記を学ぶことに加え、管理会計・税務会計・国際会計など幅広く会計の知識を身につけ、将来的に経理・財務部門で活躍できる人材を目指す

★必修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年	
武蔵野INITIAL (16)	必修 (16)	建学	★ 仏教（生き方を考える）基礎 2		★ 仏教（生き方を考える）発展 2	
		情報	★ データサイエンス基礎 1	「AI活用エキスパートコース」については、別紙参照		
			★ 人工知能基礎 1			
		外国語	★ 英語基礎A 2			
			★ 英語基礎C 2			
		教養日本語	★ 日本語リテラシー 1			
			CHP	★ SDGs基礎 1		
		★ SDGs発展1 1				
★ SDGs発展2 1						
フィールド・スタディーズ	★ フィールド・スタディーズ 1					
学科科目 (80)	必修 (22)	基礎科目群	★ 会計人と倫理 4			
			★ 簿記1 2			
	★ 簿記2 2					
	★ 会計学入門 2					
	選択 (58)	課題研究		★ プレゼミ1 2	★ ゼミナール1 2	★ ゼミナール3 2
				★ プレゼミ2 2	★ ゼミナール2 2	★ ゼミナール4 2
		簿記3 2	経営学入門 2	連結会計 2	卒業論文 4	
		簿記4 2	原価計算1 2	管理会計3 2		
		工業簿記1 2	原価計算2 2	管理会計4 2		
		工業簿記2 2	財務会計1 2	コーポレート・ファイナンス論 2		
共生原理 2	財務会計2 2	国際財務報告論 2				
金融論1 2	管理会計1 2	監査論 2				
	管理会計2 2	租税法2 2				
	コーポレート・ガバナンス論1 2	税務会計1 2				
	財務会計3 2	税務会計2 2				
	財務会計4 2	コーポレート・ガバナンス論2 2				
	租税法1 2	統合報告書論1 2				
	金融論2 2	統合報告書論2 2				
	フィナンシャル・プランニング論1 2	会計データ分析1 2				
	フィナンシャル・プランニング論2 2	会計データ分析2 2				
		会計インターンシップ 2				
自由選択科目(28)			(自身の興味・関心がある科目) 2	(自身の興味・関心がある経営に係る科目) 4	(自身の興味・関心がある科目) 1	
備考		卒業所要単位を満たすように上記の科目以外から5単位以上を履修すること				
		武蔵野INITIALの科目や他学部他学科の科目は休講となる場合があるため、注意すること。				
履修モデル計		36	34	40	9	
履修上限単位数(CAP) ※1		40	40	40	40	
卒業所要単位数 ※2		合計124単位以上				

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

会計ガバナンス学科 履修モデル 2021年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。
また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

経営学類
(履修モデル2-②)

【進路イメージ】

②公務員等の公共団体の経理・財務担当者

【モデル概要】

基礎的な簿記を学ぶことに加え、非営利会計論・公会計論など公共分野で用いられる会計についての知識を身につけ、将来的に公共団体の経理・財務部門で活躍できる人材を目指す

★必修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年	
武蔵野INITIAL (16)	必修 (16)	建学	★ 仏教(生き方を考える)基礎 2	★ 仏教(生き方を考える)発展 2		
		情報	★ データサイエンス基礎 1	「AI活用エキスパートコース」については、別紙参照		
			★ 人工知能基礎 1			
		外国語	★ 英語基礎A 2			
			★ 英語基礎C 2			
		教養日本語	★ 日本語リテラシー 1			
		CHP	★ SDGs基礎 1			
			★ SDGs発展1 1			
★ SDGs発展2 1						
フィールド・スタディーズ	★ フィールド・スタディーズ 1					
学科科目 (80)	必修 (22)	基礎科目群	★ 会計人と倫理 4			
			★ 簿記1 2			
	★ 簿記2 2					
	★ 会計学入門 2					
	課題研究		★ プレゼミ1 2	★ ゼミナール1 2	★ ゼミナール3 2	
			★ プレゼミ2 2	★ ゼミナール2 2	★ ゼミナール4 2	
	選択 (58)		簿記3 2	経営学入門 2	企業倫理 2	卒業論文 4
			簿記4 2	原価計算1 2	連結会計 2	
			工業簿記1 2	財務会計1 2	コーポレート・ファイナンス論 2	
			共生原理 2	財務会計2 2	国際財務報告論 2	
企業と社会 2			管理会計1 2	監査論 2		
金融論1 2			管理会計2 2	非営利会計論1 2		
			コーポレート・ガバナンス論1 2	非営利会計論2 2		
			租税法1 2	公会計論1 2		
	金融論2 2	公会計論2 2				
	フィナンシャル・プランニング論1 2	租税法2 2				
	フィナンシャル・プランニング論2 2	税務会計1 2				
		税務会計2 2				
		コーポレート・ガバナンス論2 2				
		CSR論 2				
		会計データ分析1 2				
		会計データ分析2 2				
		会計インターンシップ 2				
自由選択科目 (28)			(自身の興味・関心がある科目) 2		(自身の興味・関心がある科目) 1	
備考		卒業所要単位数を満たすように上記の科目以外から11単位以上を履修すること				
		武蔵野INITIALの科目や他学部他学科の科目は休講となる場合があるため、注意すること。				
履修モデル計		36	28	40	9	
履修上限単位数(CAP) ※1		40	40	40	40	
卒業所要単位数 ※2		合計124単位以上				

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位数表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

会計ガバナンス学科 履修モデル 2021年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。
また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

ガバナンス学類
(履修モデル3)

【進路イメージ】

民間企業における事務部門

【モデル概要】

簿記や会計の知識に加え、コーポレート・ガバナンス論や統合報告書論・CSR論といった、現代のコーポレート・ガバナンスに欠かせない知識を身につけ、将来的にCFOや総務部門など企業経営を支える人材を目指す

★必修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年	
武蔵野INITIAL (16)	必修 (16)	建学	★ 仏教（生き方を考える）基礎 2		★ 仏教（生き方を考える）発展 2	
		情報	★ データサイエンス基礎 1	「AI活用エキスパートコース」については、別紙参照		
			★ 人工知能基礎 1			
		外国語	★ 英語基礎 A 2			
			★ 英語基礎 C 2			
		教養日本語	★ 日本語リテラシー 1			
		CHP	★ SDGs 基礎 1			
			★ SDGs 発展 1 1			
			★ SDGs 発展 2 1			
		★ SDGs 発展 3 1				
フィールド・スタディーズ	★ フィールド・スタディーズ 1					
学科科目 (80)	必修 (22)	基礎科目群	★ 会計人と倫理 4			
			★ 簿記 1 2			
	★ 簿記 2 2					
	★ 会計学入門 2					
	課題研究		★ プレゼミ 1 2	★ ゼミナール 1 2	★ ゼミナール 3 2	
			★ プレゼミ 2 2	★ ゼミナール 2 2	★ ゼミナール 4 2	
		簿記 3 2	経営学入門 2	企業倫理 2	卒業論文 4	
		簿記 4 2	原価計算 1 2	管理会計 3 2		
		工業簿記 1 2	経済学入門 2	管理会計 4 2		
		共生原理 2	財務会計 1 2	コーポレート・ファイナンス論 2		
選択 (58)		企業と社会 2	財務会計 2 2	非営利会計論 1 2		
			管理会計 1 2	非営利会計論 2 2		
			管理会計 2 2	公会計論 1 2		
			コーポレート・ガバナンス論 1 2	公会計論 2 2		
			フィナンシャル・プランニング論 1 2	コーポレート・ガバナンス論 2 2		
			フィナンシャル・プランニング論 2 2	CSR論 2		
				統合報告書論 1 2		
				統合報告書論 2 2		
				会計データ分析 1 2		
				会計データ分析 2 2		
		会計インターンシップ 2				
自由選択科目 (28)				(自身の興味・関心がある経営に係る科目) 2	(自身の興味・関心がある科目) 4	
備考		卒業所要単位数を満たすように上記の科目以外から16単位数以上を履修すること				
		武蔵野INITIALの科目や他学部他学科の科目は休講となる場合があるため、注意すること。				
履修モデル 計		34	24	38	12	
履修上限単位数(CAP) ※1		40	40	40	40	
卒業所要単位数 ※2		合計124単位数以上				

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

会計ガバナンス学科 履修モデル 2021年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。
また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

金融学類
(履修モデル4)

【進路イメージ】

銀行・保険・証券といった金融機関

【モデル概要】

会計の基本的な科目に加え、経済学科と協力し合う金融系の知識を身につけ、将来的に銀行・保険・証券といった金融機関で活躍できる人材を目指す

★必修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年	
武蔵野INITIAL (16)	必修 (16)	建学	★ 仏教（生き方を考える）基礎 2		★ 仏教（生き方を考える）発展 2	
		情報	★ データサイエンス基礎 1	「AI活用エキスパートコース」については、別紙参照		
			★ 人工知能基礎 1			
		外国語	★ 英語基礎 A 2			
			★ 英語基礎 C 2			
		教養日本語	★ 日本語リテラシー 1			
		CHP	★ SDGs 基礎 1			
			★ SDGs 発展1 1			
★ SDGs 発展2 1						
フィールド・スタディーズ	★ フィールド・スタディーズ 1					
学科科目 (80)	必修 (22)	基礎科目群	★ 会計人と倫理 4			
			★ 簿記1 2			
	★ 簿記2 2					
	★ 会計学入門 2					
	選択 (58)	課題研究		★ プレゼミ1 2	★ ゼミナール1 2	★ ゼミナール3 2
				★ プレゼミ2 2	★ ゼミナール2 2	★ ゼミナール4 2
		簿記3 2	経営学入門 2	企業倫理 2	卒業論文 4	
		簿記4 2	経済学入門 2	管理会計3 2		
		工業簿記1 2	財務会計1 2	管理会計4 2		
		共生原理 2	財務会計2 2	コーポレート・ファイナンス論 2		
企業と社会 2	管理会計1 2	コーポレート・ガバナンス論2 2				
金融論1 2	管理会計2 2	CSR論 2				
	コーポレート・ガバナンス論1 2	統合報告書論1 2				
	金融論2 2	統合報告書論2 2				
	フィナンシャル・プランニング論1 2	会計データ分析1 2				
	フィナンシャル・プランニング論2 2	会計データ分析2 2				
		会計インターンシップ 2				
自由選択科目 (28)				国際金融論1 2	(自身の興味・関心がある科目) 4	
				国際金融論2 2		
				(自身の興味・関心がある科目) 4		
備考		卒業所要単位数を満たすように上記の科目以外から16単位以上を履修すること				
		武蔵野INITIALの科目や他学部他学科の科目は休講となる場合があるため、注意すること。				
履修モデル計		36	24	36	12	
履修上限単位数(CAP) ※1		40	40	40	40	
卒業所要単位数 ※2		合計124単位以上				

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位数表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

1. 留学の認定科目

留学区分	科目名	単位	科目区分	備考
協定留学	協定留学 1	1	学科科目 (選択)	留学先での修得科目の内容が、本学の開講科目の内容に相当する場合は読み替えて単位認定し、それ以外の科目を左記科目として認定します。
	協定留学 2	2		
	協定留学 3	4		
	協定留学 4	6		
	協定留学 5	8		
	協定留学 6	10		
	協定留学 7	10		
認定 (SAP) 留学	認定留学 1	1	学科科目 (選択)	留学先での修得科目を本学で単位認定する際の換算方法は、以下のとおりです。 語学科目 18時間 = 1 単位 学部科目 11.25時間 = 1 単位 ただし、留学先での修得科目の内容によっては単位が認定されない場合があります。
	認定留学 2	2		
	認定留学 3	4		
	認定留学 4	6		
	認定留学 5	8		
	認定留学 6	10		
	認定留学 7	10		
第2学期留学プログラム	短期留学プログラム 1	1	学科科目 (選択)	留学先での単位認定の上限単位数は、以下のとおりです。 通年：40単位 半年：20単位 1学期：10単位
	短期留学プログラム 2	2		
	短期留学プログラム 3	3		
	短期留学プログラム 4	4		
	短期留学プログラム 5	5		
	短期留学プログラム 6	6		
	短期留学プログラム 7	7		
	短期留学プログラム 8	8		
	短期留学プログラム 9	9		
	短期留学プログラム 10	10		
短期語学研修	海外語学研修 1	2	自由選択科目 ※	参加するプログラムに応じて、左記科目として認定します。 研修先での受講を本学で単位認定する際は、18時間を1単位として換算します。
	海外語学研修 2	3		
	海外語学研修 3	4		
	海外語学研修 4	4		
	オンライン語学研修 1	1		
	オンライン語学研修 2	1		
	オンライン語学研修 3	2		
	オンライン語学研修 4	2		
	オンライン語学研修 5	3		
	オンライン語学研修 6	3		
	オンライン語学研修 7	4		
	オンライン語学研修 8	5		

2. 資格試験の合格による認定科目（単位認定対象講座の受講が必要）

区分	科目名	単位	科目区分	備考
資格認定	資格認定 I	2	自由選択科目 ※	対象講座の受講が必要 (詳細はMUSCATでお知らせします)
	資格認定 II	2		
	資格認定 III	2		
	資格認定 IV	1		
	資格認定 V	1		
	資格認定 VI	1		
	資格認定 VII	1		

3. 本学が認めたボランティア活動による認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
ボランティア活動	ボランティア活動 1	1	自由選択科目 ※	ボランティア活動時間を本学で認定する際は、45時間を1単位として換算します。
	ボランティア活動 2	1		
	ボランティア活動 3	2		
	ボランティア活動 4	2		
	ボランティア活動 5	4		

4. 本学が認めたキャリアデザインに関する認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
キャリアデザイン	キャリアデザインA	1	自由選択科目 ※	2021年度以降入学生は認定可能
	キャリアデザインB	1		
	キャリアデザインC	2		
	キャリアデザインD	2		
	キャリアデザインE	2		

5. その他本学が認めた単位認定

※ 自由選択科目の区分がある学科・課程年度が対象です（自由選択科目の区分を設けていない学科・課程年度においては、卒業要件外科目となります）。

【付録：卒業所要単位表・開講表の見方】

学科・課程年度によって武蔵野INITIAL、学科科目の必修・選択必修・選択の区分、構成が異なります。各自、自身の学科・課程年度の卒業所要単位表・開講表を確認してください。

●卒業所要単位表

〇〇学部 △△学科 -20XX年度入学生-

卒業所要単位表

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野INITIAL	必修	単位区分に応じた科目名又は科目群	
学科科目	必修		
	選択必修		
	選択		
自由選択科目※		以下の科目から〇〇単位以上を修得すること ①武蔵野INITIAL（所要△△単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要××単位を超えて修得した単位） ・ ・ ・	

武蔵野INITIALのうち、必修として必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

学科科目のうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は学科選択に含まれます。

学科選択科目に必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

※自由選択科目の区分の有無と対象となる科目の構成は学科・課程年度によって異なります。

●開講表

自身の学部・学科、コース、課程年度（入学年度）であるか確認してください。

<公開年度>

年度によって科目の休講・廃止等があるため、最新年度の開講表を確認してください。

〇〇学部 XX学科 △△△△△△△コース -20XX年度入学生-

開講表 [学科科目]

20XX年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【基礎科目群】						
ABCD 101	××基礎 1	1年		2	◆全員履修	
ABCD 102	ゼミナル	1年	1		◆全員履修	
ABCD 103	XX学入門	1年		2		
ABCD 104	□□論 1	1年		1		
ABCD 201	□□論 2	2年		1		休講
ABCD 106	◎◎学	1年		1	◇××基礎 1を履修していること	
AABB 106	◇◇法	1年		2		
AABB 101	○△□論	1年		2		4科目の中から2科目 選択必修
AABB 102	□□論 1	1年		2		
GHIJ 104	△△学理論	1年		2		
【基幹科目群】						
PJK 101	○○学理論	1年		2		
PJK 102	△○学理論	1年		2		
CDR 101	◇◇学理論	1年		2		
CDR 206	□□論 2	2年		2	◆□□論 1を履修していること	

科目の分類を表します。

<開講年次>
履修が可能となる学年。
(上位学年の科目は履修できません。)

<科目番号 (ナンバリング)>

カリキュラムの体系的・段階的な構成を示すため、科目にはレベル、学問分野に基づいた科目番号が付けられています。ナンバリングを参考にすることで、学修の段階・レベルを意識して履修計画を立てることができます。レベルの詳細は、学修の手引きの「単位と科目」ページにある「ナンバリング (科目番号)」を確認してください。

<単位数>

必修科目の場合「必修」欄に、選択必修科目・選択科目の場合は「選択」欄に単位数が入っています。

<履修条件>

科目によっては、学習効果を高めるために、学修の段階に応じた履修条件が設定されています。設定されている場合は、開講表の履修条件欄、又はシラバスに記載されています。

<備考>

選択必修や休講科目の情報など、科目の補足情報が記載されています。